

Attention

I2

東京都立大学創立100周年記念アート展覧会
 2019秋の芸術月間「アートアン・アツアツシンジ」

東京都立大学創立100周年記念アート展覧会
2019秋の芸術月間「アートアン・アツアツシンジ」



井上裕加里 Issue Yukari
金サジ Kim Saji
吉良加奈子 Kin Karako
澤田華 Sawada Hana
中尾美園 Nakaomi Mien



Roots Routes Travelers

澤田華 Sawada Hana
1995 東京都立大
2009 東京都立大学大学院
芸術研究科修士芸術課程 修了

【主な展覧】

2018 「見えないボートの隅ある音」(Gallery PARC / 京都)
2017 「クローの身振り」(KAUNST ARZT / 京都)

吉良加奈子 Kin Karako
1996 成安造形大学学生
2015 成安造形大学
2019 成安造形大学 芸術学部芸術学科
美術専攻現代アートコース 卒業

【主な展覧】

2019 展示人 (KAUNST ARZT / 京都)
2017 展示人 (展示人)
成安造形大学 美術部 展示会
【アート展覧会 / 京都】

2019
11.1 Fri. - 11.23 Sat.

成安造形大学【キャンパスが美術館】

ギャラリーアートサイト / ギャラリー・ライン・ドウ

ライオンギャラリー / ギャラリー・キューブ / パスストップ・ギャラリー

13:00 - 17:00 | 日・月曜日、11月16日(土) 休館

ギャラリー・トリック・オープン・エンディング・ルーラー | 11月22日(土) 14:00 -

トークイベント | 11月23日(日) 14:00 -

主催 | 成安造形大学、成安造形大学同窓会
【京都】〒600-8303 京都市東山区大宮1-1-1 (京都市東山区大宮1-1-1)

ルーツ・
ルーツ・
トラベラーズ

【展覧会場】

「展覧会」はまひんばー監する芸術展覧会」 Facebook : fano/arknatahama
学生有志が企画した、駅周辺通り商店街を会場に開催するアートイベント「展覧会」はまひんばー。制作の歴史やルーツを語りながら、展示作品を観賞しながら「はまひんばー」し、展覧会の魅力を発見。
場内 | 11月25日(金) - 11月30日(日) 10:00 - 16:00 全日、全場無料のオープン
展覧会通り商店街の2Fとの関連 展覧会参加 THE COPY TRAVELERS

Tel: 077-974-2118 Fax: 077-974-2120
E-mail: artcenter@nissin.ac.jp
〒520-0248 滋賀県大津市赤木町1番地4-3-1
www.nissin.ac.jp/gallery/



【イベントマップ】



成安造形大学 |
【キャンパスが美術館】

ARTS & DESIGN
beyond 2030



Routes

井上節加展 Kusunoki Yukari

- 1991 広島生まれ
- 2012 倉敷市立短期大学服飾美術学科卒業
- 2014 成安造形大学 芸術学部芸術学科
- 美術領域現代アートコース卒業

【主な展覧】

- 2019 「縁が引かぬ糸」(Kusunoki ARZT / 京都)
- 2017 「隙隙する世界」(Gallery PARC / 京都)
- 2015 「井上節加展」(CAS / ABC)
- 「Confidential Information」(Kusunoki ARZT / 京都)
- 2013 「It's a small world」(Kusunoki ARZT / 京都)

写真提供: @sugahara / 写真家: Yusaku Tani / 京都 / 2019



Roots Routes Travelers

ルーツ・
ルーツ・
トラベラーズ

成安造形大学の設置者である京都成安学園は2020年に創立100周年を迎えます。学園である期間には、まだ女性の社会進出が困難だった時代に、ものづくりを基本とした教育を行い、女性の自立を目的とした成安織造学校を設立しました。創立から100年が経とうとしている現在、私たちが暮らす社会は、織造技術が引継いだ社会のあり方に対して、どのように変えることができたのか、その現状を見つめ直し、未来を考えた時に、今回の「エイリアン・アーツ・コレクション」では「ルーツ」をテーマとした展覧会を開催いたします。私たちの目の前の現状を考えた時に、「ルーツ」について考えることは、

なぜそのような状況が起こっているのか、そもそも何を目的としたのかを再考するチャンスとなります。しかし一方で、社会における「ルーツ」が全く不明であった「ルーツ」に遭遇することは新たな問題につながることもあり、「ルーツ」を一元的、あるいは階層的に捉えることの危うさにもまた気づきなければなりません。本展覧会では、「ルーツ」についてアプローズした、様々なアーティストの作品を集めて紹介し、「ルーツ」はそもそも何なのか、どのように捉えるべきかという点を軸に、「ルーツ」を過剰に自覚を重畳する、危うさを自覚した社会、そして未来のこれからのあるべき姿を、来場者とともに考えていこうとすることを目的とします。

金サジ Kinsaji

1981 京都生まれ 関西を中心に家具製作・活動中

【主な展覧】

- 2017 「鏡月の夜、若は星を建て、女はぼつろを食へる」(東京藝術大学美術館 地下7F 展覧室 / 東京)
- 「鏡月の夜、若は星を建て、女はぼつろを食へる」(アートスペースC / 京都)
- 2016 「STORY」(アートスペースC / 京都)
- 2015 「STORY」(アートスペースC / 京都)
- 2012 「かむって、またぬれ」(Gallery PARC / 京都)
- 2011 「隙隙も隙も隙も」(京都)
- (京都市文化芸術交流センター / 京都)

写真提供: 京都市文化芸術交流センター / 京都市文化芸術交流センター / 2019

中尾美穂 Nishio Mitsu

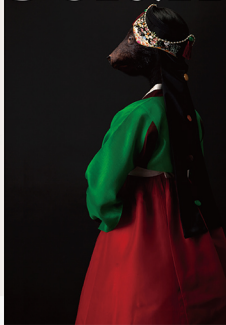
2006 京都府立芸術大学大学院
美術研究科保存修復専攻修了

【主な展覧】

- 2018 「紅白のハビタ」(マウテラ社 / 京都)
- 「あすの平仮に備えて」(京都府立小中校 / 京都)
- 「うつす、うつる」(Gallery PARC / 京都)
- 2015 「阿波」(Gallery PARC / 京都)
- 2013 「レトラの戦」(KUNST ARZT / 京都)

写真提供: 京都市文化芸術交流センター / 2019 / Photo: 京都市文化芸術交流センター

Seian



Traveler

